

令和8年度 さつきが丘地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

・当ケアプラザは、青葉区南部に位置し、閑静な住宅街と青葉台駅から延びる商業地域で構成されている。24自治会町内会(約18,000世帯)から成り、第5期青葉区地域福祉保健計画「みんなが活躍し、ふれあいが深まるかがやくまち」をスローガンに、「顔の見える地域コミュニティをつくろう!」「すべての住民を地域であたたかく見守っていこう!」「地域情報をより多くの住民に伝えていこう!」に基づいて、子どもから高齢者まで安全に安心して暮らせる地域の実現を目指している。

・高齢者人口増加による、介護、医療、リハビリ、生活支援などのニーズがさらに増大することが見込まれている。「介護予防、健康づくり」「介護・医療連携」「社会参加」「生活支援」「住まい」「居場所作り」「交流」など、福祉における地域課題を把握した上で、区役所ほか関係機関と連携しながら、地域の身近な福祉保健の拠点として、切れ目のない継続的な支援を行っていく。

・増加傾向にある認知症の相談に適宜対応すると同時に、認知症の人やその家族が安心して自分らしく暮らせるまちを目指し、地域住民とともにチームオレンジの活動を継続し、拡充を目指していく。(9月アルツハイマー月間の期間中に開催 映画上映・座談会)

・高齢・障がいなどの分野だけでなく、年齢やライフステージで分断されることの無い支援を行うため、5職種が各関係機関と協働・連携し、総合的な支援を行う。

・高齢者をはじめとする地域住民の活躍の場を積極的に創出し、孤立化予防、多世代の交流とつながりを意識し、各職種の専門性を活かした事業を展開していく。

・青葉区福祉保健課、青葉区社協、青葉台CPと共催している「支えあいネットワーク」の活動は、推進会議と合同開催になった事により活性化している。第5期地福計画の期間中に目標を達成すべく、メンバーの主体的かつ具体的な行動を促進する。

・エリアの民間企業が自主的に立ち上げた居場所カフェを、地域住民の困りごとの解決に向けて後方支援する。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症に関する自主事業は、CP事業として2か所(ろばカフェ、しらとりカフェ)、チームオレンジとして2か所(更科サロン、さつきハート)、他に大成カフェなど、ケアプラザ内だけでなく地域出て行く活動を継続する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子育てネットワーク連絡会からR7年度に開始した、子育て世代が家族で参加できる事業「パパクッキング～家族みんなでご飯を食べよう～」を継続実施し、課題把握に務める。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	秋のイベント(さつきが丘地域ケアプラザ秋まつり10月26日予定)など、ボランティアや地域住民の皆様、各関係機関との協働を通じ、活動や交流の機会を創出する。地域に開かれたケアプラザとしての機能を発揮していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	青葉台地区社会福祉協議会、青葉台連合自治会、消防団、福祉施設と協働し合同防災訓練圏域を超えた各団体と協働し、地域住民の社会参加を促すような企画を実施する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	青葉区福祉保健課、青葉区社協、青葉台CPと連携し、第5期地福計画に位置づけられている「支えあいネットワーク」の活動の周知を目的に、①まちを知る②公式キャラクター作り③ウィンドウアートの3つのワーキンググループに分かれ、メンバーである各分野の団体が協働して行動計画を立て、具体的な実施内容や開催時期の検討を重ねる。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和8年度さつきが丘地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	相談を受理した場合、相談者のご意向を十分に聞き取り、有効な情報を一覧にして複数提示し、相談者の自己決定を尊重するよう支援する等、情報提供が特定の事業所や種類に偏らないように、利用者及び事業所に対して中立・公平な立場で引き続き対応する。 貸館利用希望者や各種事業の参加希望者が重複あるいは超過する場合であっても、地域の皆様が平等にご利用頂けるよう調整する。	事故防止に関しては、日々の点検でリスクを未然に防ぐ。事故対応マニュアルの周知と研修実施、アルコールチェックにより事故防止の意識を高める。事故発生時には速やかに対応し、青葉区事業企画に相談、横浜市への報告を徹底する。安全運転管理者研修参加と届出および安全運転講習を年2回実施。 「個人情報取扱規程」に基づき、職員への研修徹底、個人情報漏洩および紛失防止・保護・適正な取り扱い・適切な情報開示を行う。 個人情報保護方針・個人情報取扱特記事項の館内掲示、ご利用者からの問い合わせ等に真摯に対応する。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	日々の相談業務・アセスメント・モニタリング・担当者会議等を丁寧かつ適切に行い、ご本人ご家族の要望を聞きつつ、自立や強みを生かした支援・計画作成に取り組む。 要支援者の自立支援・介護予防を目指した在宅生活を念頭に、利用者・事業所を問わず公正・中立性の確保を常に意識しながら計画を作成する。 認知症や難病、障害等の要支援者のケアマネジメントにおいても、3職種専門性を活かし、ご本人の意思決定支援、重度化防止、自立支援に向けて支援する。 担当者会議、運営会議、地域ケア会議、介護予防従事者研修など様々な機会を捉え、関係者や対象者に地域情報・課題を周知する。 広報誌やチラシにインフォーマル情報をわかりやすく掲載し、ケアマネジャーがプラン作成時に活かせるよう情報提供を行う。	個別研修計画および計画的な研修計画を作成、ケアマネジメント技術の向上、質の高い相談支援の提供により、ご利用者ご家族が不安なく自立した在宅生活を継続出来るよう支援する。 支援困難ケースや緊急サービス利用希望、急な退院調整のご相談など、地域包括支援センターと連携し積極的に受け入れる。 (1)ご利用者の意志及び人格を尊重し、常に利用者様の立場に立ち、提供されるサービスが特定の種類・事業所に偏らないよう公正中立な立場で支援を行う。 (2)ご利用者の能力に応じ、自立した生活を維持するために適切なサービスが受けられることが出来るよう、心身の状況や環境、ご家族の希望も考慮し、要介護状態の悪化を防止し自立支援に繋がるよう、ケアプランの作成を行う。 (3)ご利用者宅の定期訪問、モニタリング評価により、サービスの実施状況・満足度・効果測定・ケアプラン見直しの必要性について確認を行う。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】なし	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】なし
職員体制	管理者 1名(常勤 兼務) 社会福祉士 1名(常勤 専従) 保健師 1名(常勤 専従) 主任ケアマネジャー 1名(常勤 兼務) プランナー 2名(非常勤 専従)	管理者 1名(常勤兼務) 介護支援専門員 2名(常勤専従1名 非常勤専従1名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	ご利用者様のQOL(生活の質)向上を図り、可能な限り在宅生活を送る事ができるよう、各職種職員が連携を図り、レクリエーション・入浴・食事・機能訓練・科学的介護情報システム(LIFE)を活用した生活リハビリ等、質が高く信頼されるサービスを提供していく。		
実施体制	【実施日数】週6日 【提供時間】9:30~16:30 【定員】35名	【実施日数】 【提供時間】	【実施日数】 【提供時間】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】 ●食料費 昼食 730円 おやつ 70円 ●レクリエーション材料費:実費	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者 :1名(常勤兼務) 生活相談員:3名(常勤兼務3名) 看護師 :2名(非常勤兼務2名) 機能訓練指導員:3名(常勤専従1名、非常勤兼務2名) 介護職員 :12名(常勤兼務3名、常勤専従1名、非常勤8名) 調理員 :5名(委託業者 非常勤5名) 運転手 4名(非常勤3名)		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和8年度「さつきが丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	25,672,789	0	25,672,789	0	25,672,789	横浜市より
内 受領額	25,672,789		25,672,789		25,672,789	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）	200,000		200,000		200,000	
雑入	21,120	0	21,120	0	21,120	
内 印刷代	0		0		0	
内 自動販売機手数料	21,120		21,120		21,120	
内 その他			0		0	
その他	1,221,000		1,221,000		1,221,000	施設利用料相当額1221000
収入合計	27,114,909	0	27,114,909	0	27,114,909	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,511,789	0	12,511,789	0	12,511,789	法人本部経費は含めない
内 本俸	10,296,789		10,296,789		10,296,789	
内 社会保険料	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
内 手当計	100,000		100,000		100,000	
内 健康診断費	10,000		10,000		10,000	
内 勤労者福祉共済掛金	105,000		105,000		105,000	
内 退職給付引当金繰入額	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
事務費	2,800,000	0	2,800,000	0	2,800,000	法人本部経費は含めない
内 旅費	10,000		10,000		10,000	
内 消耗品費	188,880		188,880		188,880	
内 会議賄い費	55,000		55,000		55,000	
内 印刷製本費	300,000		300,000		300,000	
内 通信費	300,000		300,000		300,000	
内 使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	0	21,120	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支	21,120		21,120		21,120	
内 戻	0		0		0	
内 備品購入費	20,000		20,000		20,000	
内 図書購入費	10,000		10,000		10,000	
内 施設賠償責任保険	50,000		50,000		50,000	
内 職員等研修費	30,000		30,000		30,000	
内 振込手数料	30,000		30,000		30,000	
内 リース料	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
内 手数料	5,000		5,000		5,000	
内 地域協力費	480,000		480,000		480,000	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
内 印紙税	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
事業費	500,000	0	500,000	0	500,000	法人本部経費は含めない
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	200,000		200,000		200,000	
内 戻	300,000		300,000		300,000	
管理費	10,608,000	0	10,608,000	0	10,608,000	法人本部経費は含めない
内 光熱水費	6,733,988		6,733,988		6,733,988	
内 清掃費	950,000		950,000		950,000	
内 機械警備費	200,000		200,000		200,000	
内 設備保全費	2,474,012	0	2,474,012	0	2,474,012	
内 空調衛生設備保守	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
内 消防設備保守	38,000		38,000		38,000	
内 電気設備保守	200,000		200,000		200,000	
内 害虫駆除清掃保守	36,012		36,012		36,012	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
内 共益費	0		0		0	
内 その他	250,000		250,000		250,000	植栽管理
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算・指定額
太陽光パネル保守点検	0		0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内 戻			0		0	
支出合計	26,893,789	0	26,893,789	0	26,893,789	
差引	221,120	0	221,120	0	221,120	

自主企画事業費 収入	200,000	0	200,000	0	200,000
自主企画事業費 支出	200,000	0	200,000	0	200,000
自主企画事業 収支	0	0	0	0	0

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和8年度「さつきが丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞**

収入の部							(単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
指定管理料【包括】	29,147,853	0	29,147,853	0	29,147,853	横浜市より	
内 受領額	29,147,853		29,147,853		29,147,853		
戻入額					0		
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より	
指定管理料【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	横浜市より	
指定管理料【生活支援】	6,379,820	0	6,379,820	0	6,379,820	横浜市より	
内 受領額	6,379,820		6,379,820		6,379,820		
戻入額					0		
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	0		0		0		
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	0		0		0		
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	0		0		0		
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	0		0		0		
雑入	0	0	0	0	0		
内 印刷代	0		0		0		
自動販売機手数料	0		0		0		
その他	0		0		0		
その他	0		0		0		
収入合計	35,881,673	0	35,881,673	0	35,881,673		

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,197,673	0	28,197,673	0	28,197,673	法人本部経費は含めない
内 俸	22,773,060		22,773,060		22,773,060	
社会保険料	5,094,613		5,094,613		5,094,613	
手当計	100,000		100,000		100,000	
健康診断費	30,000		30,000		30,000	
勤労者福祉共済掛金	200,000		200,000		200,000	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	0		0		0	
事務費	3,285,000	0	3,285,000	0	3,285,000	法人本部経費は含めない
旅費	30,000		30,000		30,000	
消耗品費	100,000		100,000		100,000	
会議諸費	50,000		50,000		50,000	
印刷製本費	300,000		300,000		300,000	
通信費	450,000		450,000		450,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
戻 入	0		0		0	
備品購入費	120,000		120,000		120,000	
図書購入費	30,000		30,000		30,000	
施設賠償責任保険	200,000		200,000		200,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	20,000		20,000		20,000	
リース料	1,200,000		1,200,000		1,200,000	サーバ、PC、電話システム、多機能機、介護ソフト
手数料	5,000		5,000		5,000	
地域協力費	30,000		30,000		30,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
戻 入	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	700,000		700,000		700,000	社会保険労務士事務所、会計事務所、会計ソフト
事業費	1,184,000	0	1,184,000	0	1,184,000	法人本部経費は含めない
協力医	630,000		630,000		630,000	予算・指定額
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	100,000		100,000		100,000	
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	
その他	0		0		0	
管理費	3,089,000	0	3,089,000	0	3,089,000	法人本部経費は含めない
光熱水費	1,600,000		1,600,000		1,600,000	
清掃費	250,000		250,000		250,000	
機械警備費	40,000		40,000		40,000	
設備保全費	1,199,000	0	1,199,000	0	1,199,000	
空調衛生設備保守	300,000		300,000		300,000	
消防設備保守	20,000		20,000		20,000	
電気設備保守	40,000		40,000		40,000	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000		10,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	829,000		829,000		829,000	
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算・指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費は含めない
戻 入	0		0		0	
支出合計	35,881,673	0	35,881,673	0	35,881,673	
差引	0	0	0	0	0	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主企画事業費 支出	554,000	0	554,000	0	554,000	
自主企画事業 収支	△ 554,000	0	△ 554,000	0	△ 554,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: さつきが丘地域ケアプラザ

R8年4月1日～ R9年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援			第1号通所介護・通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,000		5,000	13,300		13,300	83,000		83,000
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	収入合計(A)	5,000	0	5,000	13,300	0	13,300	83,000	0	83,000
支出	人件費	2,120		2,120	12,000		12,000	45,000		45,000
	事務費	480		480	1,800		1,800	20,000		20,000
	事業費			0	1,100		1,100	14,000		14,000
	管理費			0			0			0
	その他	20	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	支出合計(B)	2,620	0	2,600	14,900	0	14,900	79,000	0	79,000
	収支 (A)－(B)	2,380	0	2,400	-1,600	0	-1,600	4,000	0	4,000

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主企画事業(指定管理事業)計画書・報告書

- 事業
- 1: 地域活動交流事業
 - 2: 地域包括支援センター運営事業
 - 3: 生活支援体制整備事業
 - 4: 共催(1と2)
 - 5: 共催(1と3)
 - 6: 共催(2と3)
 - 7: 共催(1と2と3)

- 事業の性質
- 1: 優先的に取り組みが求められる事業
 - 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

- 主な対象者、従たる対象者
- 1: 高齢者
 - 2: 障害児・者
 - 3: 養育者及び乳幼児
 - 4: 子ども・青少年
 - 5: 地域
 - 6: 事業者
 - 7: その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期
1	ケアプラザ広報紙「ひろば」	H12	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	ケアプラザ及び福祉保健活に関する情報発信、ボランティアの発掘(募集)等	5: 地域		7 年10回ケアプラザ広報紙「ひろば」を発行し、地域に回覧・掲示等を行う。
2	秋まつり	H12	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域の方へのケアプラザの周知。活動ボランティアの活躍の場の提供。地域住民の方々の世代間交流。	5: 地域		7 10月末実施予定。
3	登録団体交流会	H28	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	感染症拡大予防を考慮した、新ルールを周知する。	5: 地域		6月に実施予定。 7 新しい生活様式に沿った貸館利用ルールの地域向けの説明会
4	地域子育て座談会	R3	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	青葉台地区に転入してきた親子の地域デビューのきっかけ作り。同年代の仲間作り。	3: 養育者及び乳幼児		5 先輩ママさんボランティア、青葉台CP、地域の子育て拠点ラフールと協働し、座談会の企画、運営する。年間3回実施予定。
5	さつき草むしりデー	R2	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	団体間の交流。ケアプラザの環境保全。ちよこボラさつきの活動の周知。	5: 地域		7 日頃貸館を利用されている団体からボランティアを募り、「ちよこボラさつき」の指導のもと、ボランティアの皆様と一緒にケアプラザの草むしり、園芸作業を行う。
6	四季のコンサート	H28	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て世代へのボランティア活動への参加の働きかけ。	5: 地域		7 親子向け七夕コンサート、絵本コンサート、冬のコンサートと、季節、聞き手の年齢に合わせた内容のコンサート。
7	子育てワイワイ広場	H16	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	就学前の親子の居場所づくり	3: 養育者及び乳幼児		5 親子が予約なしに自由に集える場所。民生委員や地域のボランティアの見守りの中、子どもを遊ばせ、母親にリラックスした時間を提供する。同時に子育ての悩みや問題を受け付ける窓口があることを周知する。
8	さつき川柳の会	R2	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	集わなくても参加できる活動の幅を広げ、団体間のつながりを広げる。	5: 地域		1 リモートで繋がる事業として、毎月題目を決めて川柳を募集し、選考委員会が優秀作品を選考。同時に参加者間の人気投票も行う。
9	書初め練習講座	R2	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	書道を通じて地域の小中学生の交流の場作りと多世代交流の場を提供する	4: 子ども・青少年		5 エリアの小学校の冬休みの課題となる書初めを、地域のボランティアを講師とし、指導していただきケアプラザで仕上げる。
10	みんなの学習室	H28	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	小中学生の学習支援の場の提供	4: 子ども・青少年		7 こども家庭支援課、あおばコミュニティテラスとの共催事業。今年度は夏・冬休みに実施予定。
11	おもしろ科学工作教室	R4	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	夏休みの余暇支援と自由研究課題への活用 地域の子供の居場所と交流の場の提供	4: 子ども・青少年		5 NPO法人おもしろ科学たんけん工房と協働。子供たちに科学の面白さを紹介する実験と工作を通してモノづくりの喜びを体験。8/8開催予定。
12	ガイドボランティア・安心キーパー入門講座	R3	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	地域の障害に対する理解促進のための講座開催。障害分野の見守りボランティアの育成、新たなボランティア活動の提案。	5: 地域		7 R3に実施した同講座を踏まえ、8月に2回連続講座を実施予定。青葉区社会福祉協議会、青葉区基幹相談支援センターほつぷ、青葉台地域ケアプラザと共催。
13	初めての包丁研ぎ講座	R4	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域での仲間作り ボランティア活動の場の創出	5: 地域		7 地域の包丁研ぎボランティアの方を講師に迎え、家庭の包丁の研ぎ方を学ぶ。
14	クイズラリー	R3	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	外出の機会の減った地域の方々の外出支援、健康増進、	5: 地域		7 4/24～5/7に実施。ケアプラザで配布されたカードに従って、地域の掲示板を巡り、掲示されたクイズに回答後、参加カードをケアプラザに提出する。
15	いきいき午後茶	H18	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	住民の集いの場の創出	5: 地域		7 登録団体粋生きクラブとの共催事業。 奇数月の第2水曜日に開催。 地域の方々をお招きし、音楽や朗読を楽しみながら、お茶とおしゃべりを楽しむ会。
16	初めてのポッチャ体験会	R4	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域施設との連携。 ポッチャを通して多世代の交流を行う。 夏休みの余暇支援。	5: 地域		7 さつきが丘コミュニティハウスとの共催事業。抽選でペアを総当たり選で交流を深めていく。登録団体いきいきグループに協力(審判)を依頼。
17	ほつぷのつどいinさつきが丘	R5	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	障害のある方(ほつぷ登録者)と安心キーパーの交流事業	2: 障害児・者		5 年3回開催。調理、園芸、外出支援等他支援プログラムと一緒に企画、運営し、交流を深めていく。
18	楽しい朗読講座	R3	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域の朗読ボランティアの育成と劇団員の発掘の後方支援	5: 地域		7 劇団さつきの団員が講師を務め、呼吸法、発声の基礎、活舌の練習を行う
19	歌のつどい	R4	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域での仲間作り 音楽ボランティアの育成	5: 地域		7 マスクをつけ、密にならない距離を保ちながら、キーボードの伴奏にあわせて唱歌、季節の歌を練習する。、発声練習、口の体操等も取り入れ、フレイル予防に役立てる。
20	よこはまシニアボランティアポイント研修会	R4	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	地域の高齢者へ、よこはまシニアボランティアポイントの周知。 ボランティア活動への促し。	1: 高齢者		5 65歳以上になった高齢者へ、よこはまシニアボランティアポイントについての研修を開催。 地域のボランティア活動の紹介をする。

- 事業
- 1: 地域活動交流事業
 - 2: 地域包括支援センター運営事業
 - 3: 生活支援体制整備事業
 - 4: 共催(1と2)
 - 5: 共催(1と3)
 - 6: 共催(2と3)
 - 7: 共催(1と2と3)

- 事業の性質
- 1: 優先的に取り組みが求められる事業
 - 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

- 主な対象者、従たる対象者
- 1: 高齢者
 - 2: 障害児・者
 - 3: 養育者及び乳幼児
 - 4: 子ども・青少年
 - 5: 地域
 - 6: 事業者
 - 7: その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期
21	ろばカフェ	R6	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザから遠方の方を対象とした認知症カフェの開催	1: 高齢者	5	住民が気軽に集える居場所、交流の場の提供。認知症等の情報提供と相談受付(年10回)
22	しらとりカフェ	H28	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	しらとり台地区の住民を対象とした認知症カフェの開催	1: 高齢者	5	しらとり台の店舗を利用した住民が気軽に集える居場所、交流の場の提供。認知症等の情報提供と相談受付(年10回)
23	楽しく話そうおしゃべり会	R7	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	つつじが丘大成祭典の1階貸スペースで開催されるサロン(月1回)の後方支援	1: 高齢者	5	地域住民が気軽に集い、交流を通じてフレイル予防、顔の見え関係づくり、社会参加のきっかけ作り、他団体との交流を図る。
24	介護者のつどい	H19	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護者の心身の負担軽減、リフレッシュ。介護に関する地域や技術を学び、介護者同士の情報交換、交流	1: 高齢者	5	サロン形式の介護者の情報交換、勉強会など。8月と1月を除く年10回開催。
25	チームオレンジ事業	R4	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症の人や家族が住み慣れたまちで安心して自分らしく暮らすことができることを目指し、援体制づくりを住民とともに行う。支援者の発掘・育成。集いの場の創出。	1: 高齢者	5	認知症支援ネットワークづくりのための勉強会・講演会開催(毎月1回)、認知症カフェのやサロンの開催(各年10回程度)
26	認知症サポーター養成講座	H27	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症の理解促進と担い手の発掘、育成	5: 地域	4	小中学校、一般向けに認知症サポーター養成講座の開催(小学校2回、一般1回以上)
27	権利擁護講座	H25	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	高齢者の権利擁護や成年後見制度に関する理解促進、高齢者虐待防止、消費者被害防止の啓発など	1: 高齢者	5	上半期に権利擁護等をテーマとした包括カンファ(身元保証サービスについて)を開催。下半期は講師を招いて、地域に向けた講座を開催する
28	わたしノート講座	H29	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	青葉区版エンディングノート「わたしノート」の普及啓発	1: 高齢者	5	地域住民向けに青葉区版エンディングノート「わたしノート」の普及啓発(年1回)
29	GOGOスマイル健康講座	H25	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	「介護予防普及啓発事業」地域の高齢者が認知症予防・フレイル予防・栄養や歯科オーラルフレイル講座を受け、健康意識行動を高め地域活動をしながら地域でいきいきと暮らせるような取組を継続する。	1: 高齢者	5	高齢者・地域住民の介護予防のため、口腔栄養運動ハマトレ・フレイル予防・認知症予防に関する講座を実施し、地域におけるアクティブポジティブエイジングを推奨する。
30	脳トレハマトレ認知症予防講座	R1	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	認知症予防について地域住民が実践する場を支援。広く地域住民に普及し継続的に認知症について学ぶ講座。チームオレンジ事業。	1: 高齢者	7	認知症予防・社会参加促進のため、認知症について学び、予防に必要な知識や活動について習得し実践する。チームオレンジの担い手として育成する。
31	さつき盆踊りの会	H27	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	元気づくりステーション「盆踊り」はハマトレを実施し、地域住民に健康づくりを普及開発・仲間づくり・場づくりの機会として実施。	1: 高齢者	7	ハマトレ・盆踊り・フレイル講座・話し合い・仲間づくり・高齢者の孤立化予防を実施。区保健師と連携し支援。
32	歩こう会	H28	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	元気づくりステーション「ウォーキング」を通じて地域でいつでも歩けるよう、講座や歩き方、ハマトレ、ウォーキングコースの設定など勉強会・ウォーキング実施を継続していく。	1: 高齢者	7	ウォーキングマップ作り・ウォーキング計画づくり・ハマトレ・健康講座・毎回写真撮影・仲間づくりの場・フレイル予防・高齢者の孤立化予防。区保健師と連携し支援。